

大館市教育委員会会議録

日 時 令和5年4月26日(水)
午後3時30分
場 所 大館市立長木公民館
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和5年4月26日(水) 大館市立長木公民館	午後3時30分 第1, 2研修室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	高 橋 善 之	学校教育課長補佐	工 藤 貴 胤
	教 育 次 長	成 田 浩 司	教育研究所副主幹	山 本 多 鶴子
	教育総務課長	小松原 功 秀	生涯学習課長補佐	羽 沢 秀 則
	学 校 教 育 課 長	鈴 木 明	中 央 公 民 館 長	外 館 志
	教 育 研 究 所 長	米 澤 貴 子	歴史文化課長補佐	篠 村 朋 子
	生 涯 学 習 課 長	糸 屋 みさえ	教育総務課総務係長	柳 谷 真 希
	歴 史 文 化 課 長	小 松 工		
	教育総務課長補佐	宮 崎 史 人		
6	会議録署名委員 教育長・山田委員			
7	会 議 書 記 教育総務課 総務係長 柳谷 真希			
8	教育長報告			
	(1)	令和4年度の教育委員会ホームページのアクセス件数について		
	(2)	令和4年度の小・中学校における改修工事・修繕等の実施状況について		
	(3)	令和5年度大館市立小・中学校の概要について		
	(4)	令和5年度大館市の小・中学校教育の指針について		
	(5)	学校運営協議会委員の任命について		
	(6)	大館市立学校医・学校薬剤師の任命について		
	(7)	一般会計補正予算(教育用コンピュータ整備事業)の専決処分について		
	(8)	大館市社会教育委員の委嘱について		
	(9)	大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について		
	(10)	大館市図書館協議会委員の任命について		
	(11)	大館市生涯学習奨励員の委嘱について		
	(12)	第四期大館市読書活動推進計画(案)について		
9	議 事			
	協議第9号	令和5年度6月補正歳出予算要求の概要について		
10	その他			

教育長が教育委員会に報告する事項

担当課（教育総務課）

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>(1) 令和4年度の教育委員会ホームページのアクセス件数について</p>	<p>【アクセス件数】 3, 335件</p> <p>【教育委員会施策の情報発信の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや新聞等を活用して、ふるさとキャリア教育の理念と実践を市民に周知するとともに、魅力ある情報を全国に発信し内容の充実を図る。 ・各会議議事録、教育委員会点検・評価を公表し、各課の施策や取り組みに理解を得る。 ・定例記者会見や広報紙、報道機関への情報提供などを積極的に活用する。
<p>(2) 令和4年度の小・中学校における改修工事・修繕等の実施状況について</p>	<p>児童生徒の安全と教育環境の充実を図るため、令和4年度に実施した各種改修工事と修繕の実施状況は、次のとおりです。</p> <p>小中学校25校のうち、緊急性の高い破損や設備の故障から優先的に実施しました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策に伴う夏場の熱中症予防のため、7月までに特別支援教室と未設置の通級教室にエアコンを設置し、夏場の学習環境の改善を図りました。</p> <p>さらには、令和3年度の国の第1次補正予算を活用して事業を前倒しし、小学校1校と中学校1校でトイレ洋式化工事を完成させました。令和5年度も同様に、令和4年度の国の第2次補正予算を活用して事業を前倒しし、小学校2校と中学校1校の洋式化工事を実施し、2学期開始までに完成させる予定です。</p> <p>学校やP T A等からいただいた改修等の要望は、可能な限り対応しているものの多くが解消には至らずご不便をお掛けしていますが、引き続き早期解消に努めてまいります。</p>

(3) 令和5年度 大館市立小・中学校の概要 (4月1日現在)
 学校教育課

1 学校数について

小学校17校、中学校8校

2 児童生徒数・学級数について (前年比 △136名)

(1) 小学校 *複式学年 花岡小(2・3年、4・5年) 矢立小(1・2年、4・5年)
 東館小(2・3年)

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	特支学級等	合計
学級数	21	21	19	22	19	22	31	155
児童数	394	390	395	415	444	473	(74)	2,511

(2) 中学校 *国際情報学院中学校合格者36名

	1学年	2学年	3学年	特別支援学級	合計	参考	4年度
学級数	17	18	19	14	68	小学校	2,604名 (△93)
生徒数	439	458	499	(37)	1,396	中学校	1,439名 (△43)

3 教職員定数について

	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養職員	合計	前年度比較
小学校	17	17	184	17	18	4	257	258 (△1)
中学校	8	8	116	9	9	3	153	157 (△4)
合計	25	25	300	26	27	7	410	415 (△5)

4 教職員等の加配について

- (1) 指導方法工夫改善に関する加配
 小学校7校 計6名、中学校5校 計7名、合計13名 (前年比2名減)
- (2) 養護教諭加配：第一中1名
- (3) 栄養職員加配：釈迦内小1名
- (4) 生徒支援加配：第一中1名、東中1名、北陽中1名 合計3名
- (5) 通級加配：桂城小2名、扇田小1名、第一中1名 合計4名
- (6) 小学校日本語支援加配：有浦小1名
- (7) 小学校専科加配：
 桂城小0.5名、城南小1名、有浦小1名、長木小0.5名 合計3名
- (8) 小規模校加配：花岡小1名
- (9) 教育専門監：桂城小1名、北陽中1名
- (10) 少人数学習推進加配：有浦小1名、第一中1名、東中1名 合計3名
- (11) 事務職員加配・共同実施に関する加配：有浦小、第一中 合計2名

5 その他

- (1) 教育支援員(52名) 小学校45名 中学校6名 おおとり教室1名 (前年比±0)
- (2) 小学校英語教育推進アドバイザー 1名
- (3) ALT 4名 (前年比1名減) 外国語活動支援員10名 (前年比1名増)
- (4) 部活動指導員 8名 (前年比+4)

(4) 大館市の小・中学校教育の指針

(R 5 年度)

推進目標 ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の深化

本年度の指導の重点

- 1 ふるさとキャリア教育を通して、自立の気概と能力を備えた人財の育成に努める
 - (1) 大館の未来を切り拓くための総合的人間力（「人間的基礎力」「大館市民基礎力」「大館市民実践力」）の育成
 - (2) 基本的な生活習慣を身に付け、自律した行動ができる児童生徒の育成
 - (3) 基本的な学習習慣の確立と学ぶことの意義の浸透
 - (4) 児童生徒一人一人が自己肯定感・有用感をもって生活できる集団づくり
 - (5) 運動の習慣化、日常化の確立と充実した食育による健康の保持増進
 - (6) いじめ・不登校問題の予防及びその克服のための支援体制の充実
 - (7) 全教職員と関係機関のネットワークで支援する特別支援教育の推進
 - (8) S D G s の視点からの価値付けによるふるさとキャリア教育の深化
- 2 大館教育を起点として、社会、全国、世界との架け橋を構築する
 - (1) 教育ツーリズムによる「本質を追い求める教員が集う街」の実現
 - (2) ふるさとの価値を多面的かつ広域的に捉える機会の充実
- 3 コミュニティ・スクールにより、地域学校協働活動の充実を図る
 - (1) ふるさとキャリア教育を根幹とした特色ある学校経営の展開
 - (2) カリキュラム・マネジメントによる学校運営の改善と積極的な情報発信
 - (3) 地域に開かれた教育活動の取組による元気の発信と地域貢献
 - (4) 大館未来型コミュニティ・スクールの構築と推進
- 4 児童・生徒を教育パートナーとして、「おおだて型授業（響学）」の質を更に高める
 - (1) 児童・生徒主体で、進行・展開していく「おおだて型授業（響学）」の推進
 - (2) 各校の研究実践を県内外に発信・交流することによる評価及び改善
 - (3) 幼保・小・中・高・大連携や学校間交流による実践研究
 - (4) 地域の学習材等、教育資源を活用した授業や教育活動の開発
 - (5) 教育専門監、授業マイスター等を活用した実践的研修の活性化
 - (6) 「おおだて型授業（響学）」の実効性を高めるツールとして、I C Tを効果的に活用
- 5 学習指導要領に対応した教育環境や基盤の整備を推進する
 - (1) 未来大館市民としての資質・能力を育成するための体制の構築
 - (2) 学校と行政の連携により、個性や特性が発揮できる教育環境や教職員の職場環境の整備

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>（５）学校運営協議会委員の任命について</p>	<p>令和５年４月から城西小学校以外の全小中学校（２４校）にコミュニティ・スクールを導入したことにより、各小中学校の学校運営協議会委員を委嘱しましたので報告します。</p> <p>なお、城西小学校の委員についても合わせて報告します。</p>
<p>（６）大館市立学校医・学校薬剤師の任命について</p>	<p>大館市立学校医・学校薬剤師を任命しましたので報告します。</p>
<p>（７）一般会計補正予算（教育用コンピュータ整備事業）の専決処分について</p>	<p>デジタル田園都市国家構想交付金を財源とする一般会計補正予算（電子黒板を利用した共感的・協働的学び合い事業）を追加計上し、４月１日に専決処分をしましたので報告します。</p> <p>【追加事業の内容】 電子黒板を利用した共感的・協働的学び合い事業 小・中学校に配置されているタブレット端末と電子黒板や教育支援ソフトを併せて利用することで、児童生徒と教員のデジタルスキル向上、教員の授業準備の負担軽減、校外の教育機関等との双方向授業などを可能にする。</p> <p>○事業費 ６８，９８３千円</p>

報告事項	報告内容
（８）大館市社会教育委員の委嘱について	大館市社会教育委員は、関係団体等からの推薦により教育長が委嘱しています。この度、大館市校長会及び大館市教頭会からの推薦があり追加で委嘱しましたので報告します。
（９）大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について	大館市少年相談センター運営協議会委員を委嘱しましたのでご報告します。
（１０）大館市図書館協議会委員の任命について	大館市図書館協議会委員は、関係団体等からの推薦により教育長が任命しています。この度、大館市校長会及び関係団体等から推薦があり追加で任命しましたので報告します。
（１１）大館市生涯学習奨励員の委嘱について	大館市生涯学習奨励員を委嘱しましたので報告いたします。

報告事項	報告内容
<p>(12) 第四期大館市読書活動推進計画(案)について</p>	<p>1. 計画策定の趣旨 第三期大館市読書活動推進計画の取り組みの成果や課題を検証し、今後のさらなる市民の読書活動推進のため策定。</p> <p>2. 第三期大館市読書活動推進計画の取り組み状況 (1)主な成果 ・広報の活用による利用促進（QRコードの掲載） ・書推進事業の実施（助成金の活用） ・幼保・学校支援連携事業（飛び出す図書館司書） ・読み聞かせボランティアを推進する人材の育成（養成講座） (2)課題 ・イベント及び図書館情報の広報の推進 ・視覚障害者等の読書環境の充実 ・世代別に対応した読書環境の整備 ・市民団体や関係機関の連携による読書活動 (3)社会状況の変化等 ・視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律の制定 ・世界的な新型コロナ感染拡大、GIGA スクール構想による学校のICT環境の整備により、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化</p> <p>3. 第四期読書活動推進計画の概要 (1)期 間 令和5年度～令和9年度（5年間） (2)施策の柱と強化する取り組み ○読書啓発活動と情報提供 ・図書館ホームページや広報おおだて、地元紙を活用した広報の推進 ・WEB予約や相互貸借などのサービスの周知 ○読書環境の整備 ・図書館の利用促進に向けた体制の整備 ・様々な団体と連携した読書環境の整備 ・視覚障害者等の読書環境の整備の推進 ○読書活動推進体制の整備 ・ボランティアの育成と活動の支援 (3)構 成 第四期計画に向けた課題を踏まえ、目標達成のための活動、主な取り組みを記載。</p>

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と山田委員にお願いします。</p> <p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)と(2)をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>(「(1)令和4年度の教育委員会ホームページのアクセス件数について」 「(2)令和4年度の小・中学校における改修工事・修繕等の実施状況について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>教育委員会ホームページのアクセス件数について、昨年度もお話したのですが、教育委員会ホームページの中のどのコンテンツにアクセスが多いのか、皆さんがどのような中身に關心があるのか知りたい気持ちがあるのですが、そういったのは難しいのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>大館市ホームページは総務部総務課が管理しておりまして、アクセス数のうち教育委員会の方に入っていたのかといったカウントまでしか確認できないのです。どのサイトをみたのかといったところまではどうしてもわからない部分がありまして、もしこれがわかるようでしたら、確認はしてみたいと思います。</p>
委員	<p>(2)についてです。3ページの一番下に令和5年度当初予算額の記載がありますが、今回、市長選挙があって当初予算は骨格予算となっていたと思います。なので、我々保護者からするとそのほかにも期待したくて、6月補正等で修繕費にも予算がつくのかなと思まして、お伺いいたします。</p>
教育総務課長	<p>補正についてはまだご説明できませんが、当初予算は骨格予算ですので、6月補正にはさまざまな要求を出しております。 ただ、財政ヒアリングは終わりましたが内示がまだですので、分かり次第情報は発信していきたいと思います。</p>
委員	<p>新聞の掲載記事についてです。件数が減ったことについての説明がありまして、理解いたしました。</p>

	<p>各学校の例えば取組みだとか生涯学習課の取組みだとかいろいろ紹介されるわけですが、月に一度大館学び大学の紹介ありますよね。あれは、ほかの掲載とはまたちょっと意味合いが違うと思うのですが、一面使ったの紹介ということで、毎月本当に興味深く読ませていただいています。実際にはなかなか見ることができないのですが、紙面から学び直しやスキルアップにつながるようなことが盛り込まれているなと思って、本当に楽しみにして読ませていただいております。</p> <p>他の掲載記事とは違って、ああいった形での発信というのは「発信力」としては非常に高いなと思っていますので、色々な形で情報発信していただければなと思っています。</p>
委員	<p>ホームページの更新頻度についてお伺いしたいのですが、文言の訂正等は含めなくて、行事のお知らせ等の内容更新の頻度について、わかる範囲でお聞かせ願えればと思います。</p>
教育総務課長	<p>ホームページの更新に関しましては各課対応となっております、ここで即答はできませんので、次回までにどのくらいの頻度で行われているか調べておきます。</p>
教育長	<p>ほかにございませんか。では、次の報告、(3)から(7)についてお願いします。</p>
学校教育課長	<p>「(3) 令和5年度大館市立小・中学校の概要について」 「(4) 令和5年度大館市の小・中学校教育の指針について」 「(5) 学校運営協議会委員の任命について」 「(6) 大館市立学校医・学校薬剤師の任命について」 「(7) 一般会計補正予算(教育用コンピュータ整備事業)の専決処分について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>(7)の中の教育支援ソフトのことについてなのですが、何年かごとに更新というのがあるのですね。</p>
学校教育課長	<p>昨年度教育支援ソフト『ロイロノート』をすべての学校に導入して、先生方からも好評だったので、今年度も引き続き使っていただくということで、予算化しております。</p>
委員	<p>ソフトに関して、複数年で入れ替え・更新ということもあるのですか。</p>
教育次長	<p>このソフトは1年更新ですので、継続するのであれば、毎年度ソフトの使用料がかかっていくということになります。今後については、未定という形</p>

<p>委員</p>	<p>になっております。</p> <p>今お話がありましたので、追加でお伺いしたいのですが、教育支援ソフトのライセンス数とかかる予算についてお分かりでしたら教えていただきたいです。具体的に何件あって1件いくらのかが気になりまして。1年でどれ位かかるかだけでも結構です。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ライセンス料につきましては、一人1,000円かかります。システム使用料としては小学校で5,785,000円、中学校で3,042,000円となっていて、小学校教員182名分、中学校教員302名分も含まれております。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>非常に膨大な金額だなと思う一方で、もし自分が教員だったり児童・生徒だったりして『ロイロノート』を渡されて使っていくとしたときに、「来年から予算がないのでやめます」となると、非常に大変だと思います。使い始めたのであれば、継続して使っていただくという見通しがないと子どもたちも先生方もすごく不安だと思いますので、厳しいかもしれないですが、そういうところを目指して予算をつけていていただきたいと思いました。</p> <p>それと、電子黒板に関して、ある学校のPTAから聞いたのですが、PTAの予算を使ってモニターを買ったと。電子黒板はすごく高いものなのですが、そこまでではなくて、テレビチューナーが付いていない50インチ位の5万円程度で売っているものと台を合わせて何台かPTAから買ってもらったという学校があって、それはいいなと。そういうことを、全部の学校が同じように買うというのではないのですが、モニターだけでもクラスに1台あればいいなという声も聞いたので、備品のそろえ方としてそういう方向からも見ていただければありがたいと思いました。</p>
<p>教育研究所長</p>	<p>電子黒板とモニターというのは大きな違いがあって、モニターはパソコンやタブレットを大きく映すことは可能です。ですので、プロジェクタで写すよりは非常に簡単に操作できますし、ないよりはあった方が確実にいいなと思います。電子黒板の場合は、ただ大きく映すのではなく、そこに線を引いたり矢印にしたり大きくしたりと子どもたちの説明にとっても有効ですので、電子黒板を中心としながらも足りない部分はモニター等安価なもので、という機材で補うということも確かにいい一つの方法かなと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>全教室に一つずつ電子黒板がそろえば自分が話したことは無駄になると思うのですが、それがかなわないのであれば、そういう方法もあっていいのかなと感じました。ありがとうございました。</p>
<p>教育長</p>	<p>90台というのは、各学年、フロアには1台は準備したいということです。</p>

	<p>階段等衝撃があれば故障の原因となりますので、そういう意味での90台です。すべての教室にあればそれに越したことはないのですが、財源の問題もありますので。</p>
委員	<p>契約の事で再度確認です。毎年更新しないといけない契約となっているのでしょうか。</p> <p>最近よくあるのは「サブスク」と自分たちは言うのですが、一定の金額でもって毎年自動的に更新されるといった形の契約ではないのでしょうか。そうでないと、更新しないと使えなくなってしまうので、契約の状態を教えてください。小笠原委員がおっしゃったのもそのような事ではないかと思ひまして、お尋ねします。</p>
学校教育課長	<p>教育支援ソフトにつきましては、毎年一人1,000円の使用料が発生する事での予算化しておりますので、次の更新時期、来年度につきましても予算要求してつけてもらうよう実績を積んでいかなければならないと思っております。</p>
委員	<p>そうですね。ぜひそこはしっかりやっていただかないと。そうしますと、「お願いしていきたい」ということですね。わかりました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>ほかの市町村も同じように「1年更新」という形なののでしょうか。</p>
教育研究所長	<p>使っているシステムが市町村によって異なるので、市町村ごとにそのシステムに合わせた対応をしております。</p>
教育長	<p>現在『ロイロノート』を使っていますが、もっと優れたソフトが出る可能性があるので、その時は切り替えていくということもあり得るということです。一年契約というのはそういった意味も含まれているということです。</p>
委員	<p>(5)についてです。学校運営審議会委員の名簿を拝見させていただいて、人数に学校ごとにばらつきがあるので、どうやって人数を決められているのか教えてもらえるといいなという確認です。</p>
学校教育課長	<p>人数につきましては15名以内で、各学校からの推薦による選任となっております。誰にするのか、どれくらいの人数にするのかといった方法につきましては学校に決めていただいたという経緯でございます。</p>
委員	<p>「15名以内」ということしかないのですね。わかりました。ありがとうございました。</p>

教育長	<p>ほかはよろしいでしょうか。</p> <p>それでは(7)まで終了いたしまして、(8)から(12)についてお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>「(8)大館市社会教育委員の委嘱について」</p> <p>「(9)大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について」</p> <p>「(10)大館市図書館協議会委員の任命について」</p> <p>「(11)大館市生涯学習奨励員の委嘱について」</p> <p>「(12)第四期大館市読書活動推進計画(案)について」</p> <p>を、資料により報告)</p>
教育長	<p>質問等ございませんか。</p>
委員	<p>(12)について視覚障害者の読書環境の事についてです。</p> <p>市内のボランティアの方々が音声で読み上げたのを録音したものを、視覚障害者の方々に貸し出しをするというような事はやっているのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>「読み上げ」というのは、持ってきているものの話をやっております、読み上げたものを提供するところまでの事業をやっているかどうかにつきましては、確認させていただきます。</p>
委員	<p>私もしっかりと覚えていませんが、ボランティアの方が読み上げたものを録音して図書館に提供して、図書館が貸し出しをするというのをやっているところがあったと記憶しております、大館市内でもやっているのかなと思ってお伺いしたところでした。</p>
生涯学習課長	<p>大館市のボランティアの方々の活動につきましては、不明確な部分がありますので、後ほど回答させていただきます。</p>
委員	<p>そういうのがあれば、非常にいいかなという思いがいたします。</p>
教育長	<p>ほかにごございませんか。</p>
委員	<p>今の根田委員からの話に関連するのですが、その前に、電子書籍の音声読み上げ機能のお話をされましたが、実は私は個人的に利用しています。例えば、具体的な機能は言えませんが、「〇〇読んで」と言えば勝手に読んでくれるのです。今はそういう時代なのです。なので、そのようなことを、例えばボランティアの方々が一つ持って行ってスピーカーに繋いで「読んで」と言えば読んでくれるのです。もちろんイントネーションとか色々な問題はありますが、そのような形の事を図書館として考えてもいい時代なのかなという気がします。</p> <p>ただ、それが著作権が絡んでくるなど色々な問題がでてくると思うのです</p>

	<p>が、例えばそういうところをほかの市ではどうされているのかなと先進地の事例を研究しながら、できるだけ簡素な方法で広げていくというのが一つの方法だと思いますので、今後の研究課題としても取り組んでいただけないかと思いますが、よろしく願いできればということで発言させていただきました。よろしく願いいたします。</p>
生涯学習課長	<p>ご意見いただいたものを勉強させていただきます。</p>
教育長	<p>[障害者の生涯学習] という観点からも大事なことですね。ほかにございませんか。なければ、議事に入ります。</p>
各課長	<p>(「協議第9号令和5年度6月補正歳出予算要求の概要について」を資料により説明)</p>
教育長	<p>ご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>確認をお願いします。 伝統文化親子教室について、今年で6回目ということで採択の可能性は高いのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>微妙なところで、入るといいなというところがあります。</p>
委員	<p>そうですか。わかりました。「希望的観測」ということで承知しました。</p>
委員	<p>釈迦内小学校桜再生業務について、今年に入って釈迦内小学校に遊びに行くと「桜を再生しよう」と子どもたちがすごく頑張っているのですが、それを助けるというかその予算と捉えてよろしいのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>まさにそのとおりでありまして、釈迦内小学校には校庭に生えている桜がすごく多くありまして、かなりテングス病で傷んでいる桜の木があります。全部で34本桜の木があるのですが、このうち25本がテングス病に侵されているということから、頑張って咲いてはいるのですが元気がないということで、何とかしたいという地元の強い要望もありまして、先ほどお話ししたとおり、初となるのですがふるさと納税のクラウドファンディングを使いながら、実現するかはまだわからないのですが、今年の秋を目途にして、釈迦内地区はひまわり油を作っておりますので、ひまわり油を返戻品としてやってはどうかということで今動いているところです。</p> <p>ただ、事業化しなければ現実にはできないことですから、まず事業化に向けて予算取りをした上で、次のステップとしてふるさと納税を使ったクラウドファンディングを企画調整課と協議していきたいと考えております。</p>
委員	<p>ありがとうございます。釈迦内＝クラウドファンディングみたいなおところ</p>

	<p>があるのですが、本当に教育委員会の皆さまの支えがないとできないことだなとよくわかりました。</p> <p>釈迦内小PTAの役員とも話す機会があって、これで桜がきれいに咲くようになると、子どもたちの心に一生残ると思うのですよね。それで、彼らが自分の子どもたちを連れてきて「これ、お父さんたちが、お母さんたちがきれいにした桜なんだよ」とずっと残っていくことだと思うので、ぜひ支えてあげていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>あと、もう一つです。</p> <p>10款3項1目の学校管理費のところ「地域部活動推進事業」という項目があり、部活動の支援員が4名から8名に増えたと言いましたが、これに関連するものとは違うのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>こちらの補正でつけたものにつきましては、6月補正だということで、先ほどの当初からついているものです。</p> <p>令和4年度も部活動の地域移行につきまして事業をしております、4年度は実践研究事業でした。5年度はその「研究」から「実証事業」という形で運動部、文化部ともに委託料がこの中にありますので、それを運動部の地域移行に向けた受入れ団体や事務局といった団体への委託料、実際に地域移行後により近い形でやりたいということで予算をつけております。結果につきましては、ご報告いたします。</p>
<p>委員</p>	<p>本当に非常に重要な流れだと思います。一番最後には、現場の先生方の負担が軽くなることにつながるかなと思うので、ぜひよろしくお願い致します。</p>
<p>委員</p>	<p>学校管理費のことなのですが、ランドセルと黄色い帽子の購入ということで、非常にありがとうございます。気にも留めていなかったのですが、ランドセルは、394人全員分用意されているということですよ。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>新入学予定児童数として394名と申しましたが、ただ、これは希望制を採っております、おじいさん、おばあさんが準備してくれる人がいるので要らないという方もいらっしゃるしまして、90何パーセントは希望されるのですが、残りの数パーセントの方は希望しなくて、ご家庭でご用意できるという方たちですので、その分は予算としては計上していない形ですので、全員の分ではありません。</p>
<p>委員</p>	<p>わかりました。その点について、聞きたかったところです。</p> <p>本当にランドセルは高いので、支給されるとありがたいと思うのですが、まず、個人の選択なので、きっと買っている方もいらっしゃるだろうな、その分が無駄にならなければいいなことだったので、希望制ということで、わかりました。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>「希望率」を0.96としておりまして、394人に0.96をかけて約</p>

	<p>378人で予算要求の積算根拠としております。</p>
委員	<p>わかりました。</p> <p>ちなみに、毎年そうなのですが、支給されるランドセルの形について改善が図られたりしているものですか。</p>
学校教育課長	<p>実際に、いろいろな形だったり、「空気触媒」といったような追加のプラスアルファがあったり、かぶせの部分が変わったりとか留める金具の形状が変わったりといった若干の改善というか、これからの時代に合わせたメーカーで改善されたものが毎年出てきています。</p>
委員	<p>いろいろ配慮してくださってありがとうございます。これからもよろしく願います。</p>
委員	<p>今の工藤委員の話のことなのですが、ランドセルの重さについてはどうでしょうか。いろいろな方からお話を伺う機会があるのですが、どれくらいの重さなのでしょう。子どもの負担は。これは大分軽く作られているのですよね。</p>
学校教育課長	<p>重さにつきましては、資料が手元になくて直接の回答はできないのですが、通常のランドセルよりは軽いです。</p>
委員	<p>やはり、おじいさんおばあさんたちが子どものためにどうしてもという方もいらっしゃるでしょうから、子どもはみんなと同じものを持ちたいという意識も割と持っているものかなと思って、せっかく買ってもらったものよりもみんなと同じものを持って歩きたいという意識が子どもたちにはあるのではないかなという気もするのですが、今のお子さんたちは、そういうことを意識しませんかね。</p>
学校教育課長	<p>買ってもらうけど、でも、みんなが使っているのもほしいという二重にお持ちの方もいらっしゃるに、使っているうちに、やはりおじいさん、おばあさんが買ってくれたランドセルをそのまま使うという方も多いです。</p>
委員	<p>いろいろなお子さんがいらっしゃるのですね。</p>
委員	<p>うちの子どもたちも、結局祖父母から買ってもらったのですが、今は色もバリエーションが結構あって、それが一つの個性として誰も何も言っていないようですね。</p> <p>自分は当たり前だと思っていたのですが、大館市のようにランドセルを配っている自治体はあまりないのですね。</p> <p>先月、滋賀から友人が来まして、朝、私のクリニックに行くときに通学している小学生を見て「みんな同じランドセル。あれ、何？」と聞いてきました</p>

	<p>て、自治体でランドセルを用意するという事にびっくりしてしまして、そういう意味からも大変ありがたいなと思いました。</p> <p>それから、以前ニュースで見たのですが、ランドセルではなくて少し厚めのリュックのようなものを配っていて、それを気に入っている子が普段遊びに行くときもそのリュックを背負って行ってるニュースがあって、こういうのもあるのだと思いました。本当にいろいろですね。</p>
教育長	<p>大館市の特色ですよ、ランドセル配付は。いい施策だと思います。</p>
委員	<p>どこかの校長先生から雑談で聞いたのですが、交通事故にあった時に、ランドセルを背負っていたおかげでランドセルがクッションになって助かったということもあって、ランドセルって物入る以外にいいことあるのだなと思いました。</p>
教育長	<p>最近、ランドセルの重さというか中に詰めるもの、教科書が大きくなってそれが問題になって、だいたい10キログラム近くになっていて、体力づくりかというような状態もありまして、最近はさらにタブレットを自宅に持ち帰らせるとなるとまた重くなるのです。</p> <p>そのような、過ぎることのないように「置き勉」というように学校側も工夫しているところです。</p> <p>中学生も、自転車に乗って背負っているものが前にいって転がるということもあるので、気をつけるようにしているのです。</p>
	<p>よろしいでしょうか。それでは、承認ということで進ませていただきます。次に「その他」に入ります。</p>
歴史文化課長	<p>(「鳥潟右一博士没後100周年記念講演会の実施について」口頭説明)</p>
教育長	<p>「携帯電話の父」ですからね。</p>
委員	<p>先日、市役所本庁舎5階に大館城址の絵図を展示していただいて、ありがとうございました。私も見に行きましたが、花見のシーズンでもありましたので、ちょうどいい機会に展示していただいて、ありがとうございました。御礼申し上げます。</p>
歴史文化課長	<p>文化財保護協会さんから全面的にご協力をいただいて展示できましたので、本当に良かったです。</p>
教育長	<p>ほかにございませんか。</p>
委員	<p>子どもたちが持っているタブレットパソコンは、自分のものみたいな感じで、小学1年生で配られたら6年生まで、中学1年生からであれば3年生ま</p>

	<p>でと学年が上がると持ち上がって持っていくものなのですよ。それで、終わったものはまた戻るものですよ。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>更新というか、新小学1年生は前年度の小学6年生が使っていたものを全部リセットして使っていくという学校が多いです。</p>
<p>委員</p>	<p>今お話に出た「リセット」ですが、人数が少ない学校であればいいと思いますが、具体的にどのような作業が必要なのでしょう。人数が多ければ大変な作業ではないのでしょうか。授業参観のときにタブレットPCを見ていてハッと思ったので、状況についてお分かりでしたら教えていただきたいです。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>更新作業は新小学6年生と新中学3年生が行っておりまして、昨年度、タブレットパソコンのデータ削除といった作業ができるように、子どもたちがみてもわかりやすいようにマニュアルを作って、学校にお願いしていたところです。</p>
<p>委員</p>	<p>子どもたちがやって、それを引き継ぐという感じでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>できるだけそのようにやっていけるように、サポートが必要なところは、業者をお願いしたりもしています。</p>
<p>委員</p>	<p>わかりました。 タブレットパソコンのOSがわからないのもありますし、パソコンのフォーマットは結構大変だなと思っているのですが、そんなに難しい作業ではないということですか。 マニュアルを子どもたちに託して、子どもたちが作業するというのが基本ということでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい。そのとおりです。</p>
<p>委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>大館の子どもならできるといえることですね。</p>
<p>委員</p>	<p>リース契約でタブレットを用意しているのであれば、契約満了期限がきて新しくリース契約をし直すときに、リセット、フォーマットはどのようになるのかなと思ひまして。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>今のタブレットは令和2年12月に始まっていて、リース期間が切れるときに全部入っている形がいいのか入ってなくてもいいのか、予算的なものもありますし、国の補助を使って全国のすべての小中学校が一斉に導入し</p>

	<p>ているので同じような問題点が出てくると思いますので、国の予算も見ながら、どういった形のものがいいのか学校の先生方にも相談しながら更新等を検討していきたいと思っております。</p>
委員	<p>わかりました。お願いいたします。</p>
教育長	<p>国の指針がなくて市町村単独の事態となった時は、全国で格差がはっきりと出るので、それを恐れているところです。都会の豊かな自治体は自前で確保するでしょうし、地方は立ち行かなくなるということにならなければいいなと思っております。</p>
委員	<p>先ほどの根田委員からお話のありました大館城址のパネル展示は、私も見に行きました。ありがとうございました。御礼申し上げます。</p> <p>できれば、ああいうのをどこかに常設できる形が望ましいのかなという人もいますので、何とかそのような方向でお考えいただければと。別に市役所でなくてもいいですし、バラ園でもいいと思います。近くのところにあのような形で常設されると歴史に対する思い入れとかいろいろなサジェスションをいただける気もしますので、ご検討いただければなと思います。</p>
教育長	<p>そうですね。ローズガーデンの3階とかですね。</p>
委員	<p>そうですね。ぜひ考えていただければと思います。</p>
教育総務課長	<p>(「来月の開催日程」について)</p>
教育長	<p>それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。</p>
	<p>会議終了時刻 午後5時05分</p>